

ヒューマンタッチ総研 Monthly Report

令和元年 9 月

ヒューマンタッチ総研レポートでは、建設業に特化して人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データを月に1回のペースで発信していきます。ご愛読いただければ幸いです。

1 建設業界のトピックス

国土交通省よりこのほど発表された「2019 年度(令和元年度)建設投資見通し」について分析します。

*「建設投資見通し」とは我が国の全建設活動の実績を出来高ベースで把握したものであり、毎年、国土交通省より発表されている。

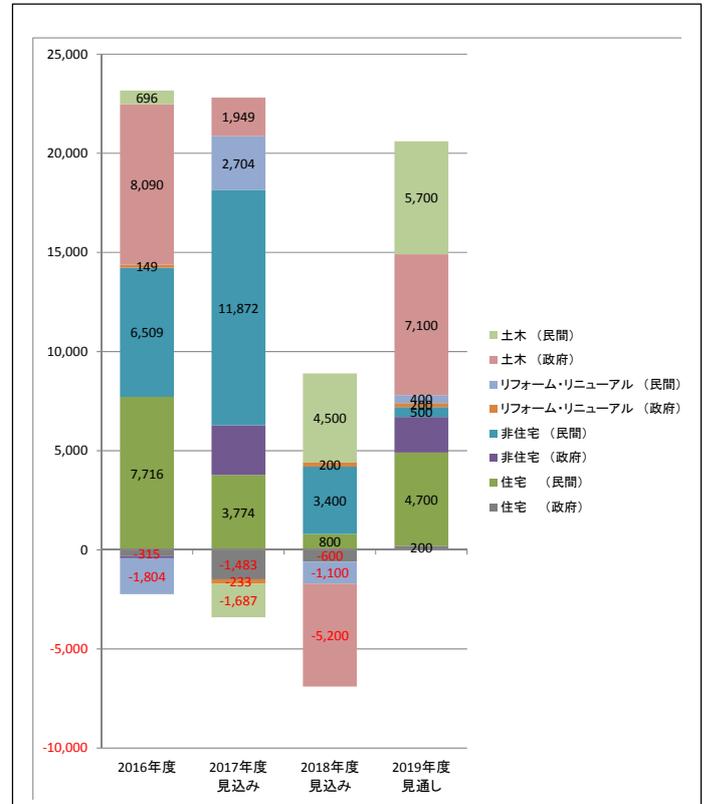
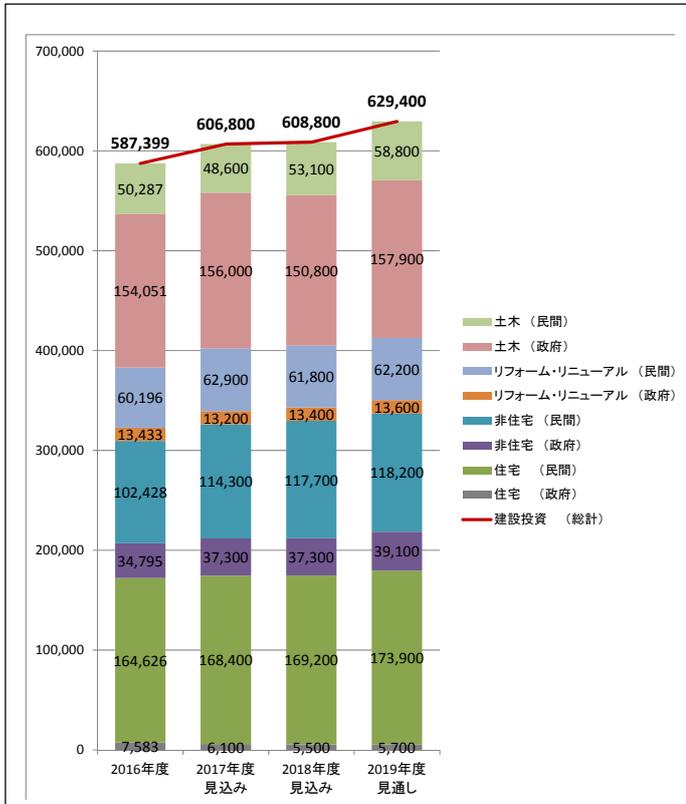
■土木投資の増加が建設投資の伸びを牽引

建設投資総額は 2016 年度の 58 兆 7,399 億円から毎年度増加し、2019 年度には 62 兆 9,400 億円(前年度比 3.4%増)にまで増加する見通しとなっています(図表①)。

2019 年度に前年度と比べて最も投資額が増加する見通しなのは政府の土木投資であり、2018 年度の前年度比 5,200 億円減少から 2019 年度は同 7,100 億円の増加に転じています。次いで増加額が大きいのは民間土木投資で、5,700 億円の増加。このように、土木投資の増加が 2019 年度の建設投資の伸びを牽引する見通しとなっています(図表②)。また、民間の住宅投資も 2018 年度の 800 億円増から 2019 年度には 4,700 億円増となる見通しであり、増加額が拡大しています。一方、民間の非住宅投資(オフィスビル、店舗等への建設投資)は 2016 年度が 6,509 億円増、2017 年度が 1 兆 1,872 億円増と大幅に伸長していましたが、2018 年度は 3,400 億円増、2019 年度は 500 億円増と、伸びが緩やかになっています。

【図表① 建設投資額の推移(発注者・工事種類別)】

【図表② 建設投資の前年度比増減額の推移(発注者・工事種類別)】



出典: 図表①②ともに国土交通省「令和元年度 建設投資見通し」より作成

2 2019 年 7 月の建設業界の雇用関連データ(2019 年 8 月 30 日公表)

(1) 建設業の就業者数・雇用者数・新規求人数

◆就業者数は 495 万人(前年同月比 97.4%)と減少し、2 カ月連続で前年同月を下回った。

	2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
就業者数(万人)	508	517	518	497	502	482	473	496	509	503	499	504	495
前年同月比	100.2%	102.2%	103.6%	98.4%	101.2%	97.6%	93.1%	99.8%	101.6%	99.8%	101.0%	98.2%	97.4%
雇用者数(万人)	416	417	421	421	408	391	389	400	412	417	410	411	408
前年同月比	99.3%	101.2%	102.7%	101.7%	101.0%	96.1%	93.1%	99.3%	101.7%	102.5%	101.7%	97.9%	98.1%

出典:総務省「労働力調査」より作成

◆公共職業安定所(ハローワーク)における新規求人数は 76,101 人(前年同月比 108.0%)と 2 カ月連続で増加した。

<建設業の新規求人数の推移(新規卒者とパートを除く)>

	2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
新規求人数(人)	70,432	67,686	72,364	74,934	69,755	64,114	73,920	72,460	72,144	74,997	68,831	74,247	76,101
前年同月比	106.4%	104.7%	99.9%	105.2%	107.6%	100.3%	107.2%	105.7%	98.3%	105.8%	97.9%	100.3%	108.0%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(2) 建設技術職の雇用動向

◆ハローワークにおける建築・土木・測量技術者(常用・除くパート)の有効求人倍率は前年同月比 0.69 ポイント上昇して 6.75 倍となった。有効求人倍率は 50 カ月連続で前年同月を上回っており、厳しい人手不足の状況は長期化している。

<ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
新規求人数(人)	19,278	18,867	19,312	21,096	19,613	18,107	19,685	19,775	19,014	20,135	19,124	20,600	20,772
有効求人数(人)	57,829	57,738	56,805	58,669	59,268	58,050	56,674	57,304	57,929	58,062	57,626	58,810	59,958
新規求職者数(人)	2,216	2,105	1,944	2,322	2,043	1,675	2,305	2,212	2,328	3,303	2,290	2,004	2,254
有効求職者数(人)	9,542	9,129	8,873	9,021	8,740	8,226	8,312	8,456	8,903	9,821	9,732	9,285	8,878
新規求人倍率	8.70	8.96	9.93	9.09	9.60	10.81	8.54	8.94	8.17	6.10	8.35	10.28	9.22
有効求人倍率	6.06	6.32	6.40	6.50	6.78	7.06	6.82	6.78	6.51	5.91	5.92	6.33	6.75
就職件数	873	773	809	910	809	694	676	754	937	899	895	854	798
充足率	4.5%	4.1%	4.2%	4.3%	4.1%	3.8%	3.4%	3.8%	4.9%	4.5%	4.7%	4.1%	3.8%

<ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の対前年同月比(常用・除くパート)>

	2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
新規求人数	104.3%	99.7%	97.5%	108.2%	105.0%	97.3%	104.6%	104.2%	97.4%	104.7%	100.8%	101.7%	107.7%
有効求人数	104.5%	102.9%	100.3%	102.3%	103.9%	103.5%	101.9%	102.5%	102.0%	102.1%	101.4%	101.9%	103.7%
新規求職者数	97.2%	87.7%	89.3%	102.6%	100.0%	96.2%	98.9%	97.2%	90.2%	91.8%	85.1%	86.8%	101.7%
有効求職者数	95.5%	92.4%	92.2%	94.9%	97.8%	97.6%	97.2%	97.1%	95.7%	94.4%	91.7%	90.2%	93.0%
新規求人倍率	0.60	1.08	0.84	0.48	0.46	0.13	0.46	0.60	0.61	0.76	1.30	1.51	0.52
有効求人倍率	0.52	0.65	0.52	0.47	0.40	0.40	0.32	0.36	0.40	0.44	0.57	0.72	0.69
就職件数	92.3%	81.5%	87.3%	93.2%	95.6%	91.9%	99.0%	99.7%	99.8%	94.2%	89.5%	87.6%	91.4%
充足率	-0.6%	-0.9%	-0.5%	-0.7%	-0.4%	-0.2%	-0.2%	-0.2%	0.1%	-0.5%	-0.6%	-0.7%	-0.7%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3)建設技能工の雇用動向

◆ハローワークにおける建設・採掘の職業(常用・除くパート)の有効求人倍率は、前年同月比 0.51 ポイント上昇して 5.60 倍となった。51 カ月連続で前年同月を上回っており、建設技能工についても厳しい人手不足の状況が長期化している。

<公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
新規求人数(人)	36,708	35,563	37,478	38,940	35,934	32,854	38,564	38,050	37,514	39,022	35,856	38,176	39,508
有効求人数(人)	109,622	108,270	107,980	110,357	110,524	105,871	105,856	108,443	112,572	113,085	110,537	111,213	111,911
新規求職者数(人)	5,238	5,474	4,756	5,370	4,657	4,146	5,899	5,250	5,787	6,475	5,362	4,939	5,074
有効求職者数(人)	21,523	21,054	20,389	20,557	19,430	18,375	19,272	19,859	20,954	21,695	21,198	20,472	19,997
新規求人倍率	7.01	6.50	7.83	7.25	7.72	7.92	6.54	7.25	6.48	6.03	6.69	7.73	7.79
有効求人倍率	5.09	5.14	5.30	5.37	5.69	5.76	5.49	5.46	5.37	5.21	5.21	5.43	5.60
就職件数	2,924	2,632	2,578	2,957	2,730	2,231	2,132	2,391	2,844	2,949	2,881	2,694	2,874
充足率	8.0%	7.4%	6.9%	7.6%	7.6%	6.8%	5.5%	6.3%	7.6%	7.6%	8.0%	7.1%	7.3%

<公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
新規求人数	106.1%	107.0%	101.0%	104.9%	107.5%	101.7%	105.8%	106.5%	99.6%	104.7%	96.8%	100.5%	107.6%
有効求人数	107.3%	106.1%	104.7%	104.6%	104.9%	104.9%	105.1%	105.3%	104.2%	103.9%	100.6%	101.0%	102.1%
新規求職者数	86.9%	89.3%	80.0%	91.9%	90.0%	87.9%	94.5%	92.1%	85.3%	89.5%	84.8%	88.8%	96.9%
有効求職者数	86.6%	87.1%	86.5%	89.3%	89.6%	89.8%	91.9%	93.1%	90.8%	91.4%	89.4%	90.2%	92.9%
新規求人倍率	1.27	1.08	1.59	0.90	1.26	1.07	0.70	0.98	0.93	0.88	0.83	0.91	0.78
有効求人倍率	0.98	0.92	0.92	0.78	0.83	0.83	0.69	0.63	0.69	0.63	0.58	0.58	0.51
就職件数	91.4%	87.6%	81.5%	89.9%	91.5%	89.5%	90.8%	92.8%	96.1%	93.7%	89.1%	87.2%	98.3%
充足率	-1.3%	-1.6%	-1.7%	-1.3%	-1.3%	-0.9%	-0.9%	-0.9%	-0.3%	-0.9%	-0.7%	-1.1%	-0.7%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

2 2019年7月の雇用関連データのまとめ(2019年8月30日公表)

(1) 主要な雇用環境指標の推移

◆就業者数、雇用者数ともに79カ月連続で前年同月を上回る

就業者数は6,731万人(前年同月比71万人増)、雇用者数は6,034万人(同81万人増)となり、ともに79カ月連続で前年同月を上回った。男女別に見ると男性が30万人増、女性が42万人増となった。

◆完全失業者数は16万人の減少、完全失業率は前月より0.1ポイント低下の2.2%

完全失業者数は対前年同月比16万人減少して156万人、完全失業率(季節調整値)は前月より0.1ポイント低下して2.2%となった。

【主要雇用環境指標の推移】

	2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
15歳以上人口(万人)	11,102	11,098	11,102	11,104	11,103	11,093	11,097	11,088	11,090	11,089	11,093	11,093	11,096
対前年同月増減(万人)	-9	-8	-10	-10	-10	-10	-5	-12	-10	-9	-10	-17	-6
労働力人口	6,832	6,852	6,877	6,888	6,877	6,815	6,793	6,812	6,861	6,884	6,898	6,909	6,888
対前年同月増減(万人)	78	90	91	126	147	99	71	68	68	33	42	54	56
就業者数(万人)	6,660	6,682	6,715	6,725	6,709	6,656	6,628	6,656	6,687	6,708	6,732	6,747	6,731
対前年同月増減(万人)	97	109	119	144	157	114	66	78	67	37	34	60	71
就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)	60.0%	60.2%	60.5%	60.6%	60.4%	60.0%	59.7%	60.0%	60.3%	60.5%	60.7%	60.8%	60.7%
対前年同月増減	0.9%	1.0%	1.1%	1.4%	1.5%	1.1%	0.6%	0.8%	0.7%	0.4%	0.4%	0.6%	0.7%
雇用者数(万人)	5,953	5,953	5,966	5,996	5,983	5,963	5,953	5,962	5,948	5,959	5,993	6,023	6,034
対前年同月増減(万人)	114	113	100	119	118	100	73	87	76	43	62	83	81
完全失業者数(万人)	172	170	162	163	168	159	166	156	174	176	165	162	156
対前年同月増減(万人)	-19	-19	-28	-18	-10	-15	7	-10	1	-4	7	-6	-16
完全失業率	2.5%	2.4%	2.3%	2.4%	2.5%	2.4%	2.5%	2.3%	2.5%	2.4%	2.4%	2.3%	2.2%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

【男女別の就業者数/就業率の推移】

		2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
就業者数(万人)	男性	3,706	3,720	3,735	3,734	3,742	3,723	3,692	3,711	3,713	3,725	3,745	3,744	3,736
	対前年同月増減	30	33	36	43	76	57	11	30	22	12	-1	7	30
	内65歳以上	507	517	526	521	520	511	502	515	526	530	541	534	525
	対前年同月増減	21	19	24	32	41	34	12	17	19	14	23	22	18
	女性	2,954	2,962	2,980	2,991	2,967	2,934	2,935	2,945	2,974	2,983	2,987	3,003	2,996
	対前年同月増減	67	76	82	101	82	59	53	48	45	25	35	53	42
就業率	男性	69.1%	69.4%	69.6%	69.6%	69.8%	69.5%	68.9%	69.3%	69.3%	69.5%	69.9%	69.9%	69.7%
	対前年同月増減	0.61%	0.65%	0.72%	0.85%	1.48%	1.13%	0.23%	0.61%	0.46%	0.26%	0.02%	0.20%	0.59%
	内65歳以上	32.9%	33.5%	34.0%	33.7%	33.6%	33.0%	32.4%	33.2%	33.9%	34.1%	34.8%	34.3%	33.7%
	対前年同月増減	0.93%	0.81%	1.13%	1.68%	2.29%	1.83%	0.42%	0.74%	0.88%	0.53%	1.13%	1.09%	0.86%
	女性	51.5%	51.6%	51.9%	52.1%	51.7%	51.2%	51.2%	51.4%	51.9%	52.0%	52.1%	52.4%	52.2%
	対前年同月増減	1.21%	1.37%	1.48%	1.80%	1.48%	1.08%	0.95%	0.90%	0.85%	0.49%	0.67%	1.02%	0.77%
内65歳以上	男性	17.2%	17.7%	17.9%	18.0%	17.9%	17.1%	17.0%	16.9%	17.7%	18.0%	17.8%	17.7%	17.5%
	対前年同月増減	0.30%	0.79%	0.95%	1.11%	1.52%	0.97%	0.87%	0.28%	0.28%	0.12%	-0.07%	0.00%	0.30%
	女性	17.2%	17.7%	17.9%	18.0%	17.9%	17.1%	17.0%	16.9%	17.7%	18.0%	17.8%	17.7%	17.5%
	対前年同月増減	0.30%	0.79%	0.95%	1.11%	1.52%	0.97%	0.87%	0.28%	0.28%	0.12%	-0.07%	0.00%	0.30%
	男性	69.1%	69.4%	69.6%	69.6%	69.8%	69.5%	68.9%	69.3%	69.3%	69.5%	69.9%	69.9%	69.7%
	対前年同月増減	0.61%	0.65%	0.72%	0.85%	1.48%	1.13%	0.23%	0.61%	0.46%	0.26%	0.02%	0.20%	0.59%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆就業者数の増加率が最も高いのは情報通信業の10.0%

就業者数の増加率が最も高かったのは情報通信業であり、前年同月比10.0%増加して243万人となった。建設業は前年同月比▲2.6%減少して495万人であった。

【主要産業別の就業者数・雇用者数】

		農業・林業	建設業	製造業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業
就業者	実数(万人)	217	495	1,064	243	349	1,019	157
	対前年同月増減率	-1.4%	-2.6%	2.0%	10.0%	3.6%	-4.4%	-4.8%
雇用者	実数(万人)	57	408	1,021	231	339	951	154
	対前年同月増減率	-6.6%	-1.9%	1.9%	9.5%	4.0%	-4.1%	-4.9%
		不動産業 物品賃貸業	学術研究 専門・技術 サービス業	宿泊業 飲食サービス 業	生活関連 サービス業 娯楽業	教育 学習支援業	医療・福祉	サービス業 (他に分類さ れない)
就業者	実数(万人)	132	228	406	249	349	868	458
	対前年同月増減率	3.9%	-5.4%	-2.4%	5.5%	8.4%	1.0%	6.3%
雇用者	実数(万人)	119	177	356	195	322	841	415
	対前年同月増減率	4.4%	-6.3%	-3.0%	6.0%	7.3%	1.2%	7.2%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆正規社員数は56カ月連続の増加、非正規社員は22カ月連続の増加

正規の職員・従業員数は3,526万人(前年同月比4万人増)であり、56カ月連続で前年同月を上回り、増加傾向が続いている。非正規の職員・従業員数は2,174万人(同71万人増)となり、22カ月連続で前年同月を上回った。非正規社員比率は38.1%で前年同月より0.7ポイント上昇した。

【雇用形態別雇用者数の推移】

	2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
役員を除く雇用者数(万人)	5,626	5,622	5,634	5,678	5,661	5,634	5,628	5,643	5,616	5,616	5,641	5,679	5,699
正規の職員・従業員(万人)	3,522	3,515	3,490	3,522	3,519	3,478	3,474	3,486	3,439	3,500	3,535	3,531	3,526
構成比	62.6%	62.5%	61.9%	62.0%	62.2%	61.7%	61.7%	61.8%	61.2%	62.3%	62.7%	62.2%	61.9%
対前年同月増減(万人)	93	94	7	37	63	37	27	56	22	33	24	30	4
非正規の職員・従業員(万人)	2,103	2,108	2,143	2,156	2,142	2,156	2,154	2,157	2,176	2,116	2,106	2,148	2,174
構成比	37.4%	37.5%	38.0%	38.0%	37.8%	38.3%	38.3%	38.2%	38.7%	37.7%	37.3%	37.8%	38.1%
対前年同月増減(万人)	35	54	115	115	81	75	35	37	65	12	27	46	71

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆若年男性層の失業率が大幅に低下

男性の失業者数は前年同月比で11万人減少、女性は同5万人減少となった。完全失業率(季節調整値)を見ると、最も大幅に改善したのは15歳~24歳の男性であり、前月比1.2ポイント低下して2.9%となった。次いで、25歳~34歳の男性が同1.1ポイント低下して3.0%となっており、若年男性層の失業率が大幅に低下している。

【年齢階級別・男女別完全失業者数・完全失業率】

年齢階級	完全失業者数(万人)	対前年同月増減(万人)	完全失業率(季節調整値)	対前月増減(ポイント)
総数	156	-16	2.2%	-0.1
(男)	93	-11	2.4%	-0.2
(女)	63	-5	2.1%	0.1
15歳~24歳	21	-2	3.4%	-0.4
(男)	9	-3	2.9%	-1.2
(女)	11	0	3.6%	0.2
25歳~34歳	34	-9	2.7%	-0.5
(男)	20	-4	3.0%	-1.1
(女)	14	-5	2.4%	0.0
35歳~44歳	30	-3	2.1%	0.0
(男)	16	-5	1.9%	-0.3
(女)	14	2	2.4%	0.5
45歳~54歳	31	1	2.2%	0.2
(男)	19	1	2.3%	0.2
(女)	12	-1	2.1%	0.1
55歳~64歳	23	-8	1.8%	-0.2
(男)	15	-5	2.1%	-0.2
(女)	8	-3	1.5%	-0.1
65歳以上	17	5	2.2%	0.5
(男)	14	4	-	-
(女)	3	0	-	-

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆「勤め先や事業の都合による離職」「自発的な離職」ともに減少

完全失業者を求職理由別に見ると、「勤め先や事業の都合による離職」が前年同月比6万人減の19万人、自発的な離職も2万人減の70万人となった。

【求職理由別完全失業者数の推移】

	2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
勤め先や事業の都合による離職(万人)	25	23	21	20	22	20	22	20	19	21	23	22	19
対前年同月増減(万人)	-5	-4	-10	-13	-6	-10	-2	0	-3	-4	1	-1	-6
定年または雇用契約終了による離職(万人)	18	21	20	17	17	17	17	14	16	20	16	15	18
対前年同月増減(万人)	-1	1	2	-1	-3	-1	2	-1	0	-2	-3	-5	0
自発的な離職(自己都合)(万人)	72	73	75	71	75	73	72	66	79	75	68	66	70
対前年同月増減(万人)	-15	-16	-13	-6	2	-2	5	-6	6	2	4	-3	-2

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

(2)有効求人倍率・新規求人倍率・正社員求人倍率の推移

◆有効求人倍率は0.02ポイント低下して1.59倍

ハローワークにおける有効求人倍率(季節調整値)は前月より0.02ポイント低下して1.59倍、正社員の有効求人倍率は前月より0.01ポイント低下して1.14倍となった。先行指標となる新規求人倍率は2.34倍で前年同月よりも0.08ポイント低下している。

【ハローワークにおける有効求人倍率(パートタイムを含む/季節調整値)の推移】

	2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
有効求人倍率(倍)	1.63	1.63	1.64	1.62	1.63	1.63	1.63	1.63	1.63	1.63	1.62	1.61	1.59
新規求人倍率(倍)	2.42	2.34	2.50	2.40	2.40	2.41	2.48	2.50	2.42	2.48	2.43	2.36	2.34
正社員有効求人倍率(倍)	1.13	1.13	1.14	1.13	1.13	1.15	1.14	1.15	1.16	1.16	1.15	1.15	1.14

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3)職業別有効求人倍率の推移

◆ハローワークにおける専門的・技術的職業の有効求人倍率は前年同月と同じく2.18倍であった。

◆最も有効求人倍率が上昇したのは「建築・土木・測量技術者」であり、前年同月比で0.69ポイント上昇して6.75倍となり、次いで、「建設・採掘の職業」が同0.51ポイント上昇して5.60倍となった。

◆最も有効求人倍率が低下したのは「医師、歯科医師、獣医師、薬剤師」であり、前年同月比で1.34ポイント低下して4.47倍となった。

【ハローワークにおける職業別有効求人倍率(除パート)の推移】

	2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
職業計	1.40	1.42	1.44	1.45	1.49	1.54	1.51	1.49	1.43	1.35	1.33	1.37	1.40
専門的・技術的職業の有効求人倍率	2.18	2.22	2.25	2.29	2.38	2.50	2.43	2.35	2.24	2.04	2.01	2.11	2.18
開発技術者	2.58	2.58	2.55	2.64	2.76	2.84	2.68	2.66	2.54	2.34	2.28	2.40	2.36
建築・土木・測量技術者	6.06	6.32	6.40	6.50	6.78	7.06	6.82	6.78	6.51	5.91	5.92	6.33	6.75
情報処理技術者	2.57	2.62	2.59	2.62	2.64	2.74	2.65	2.65	2.57	2.40	2.36	2.43	2.44
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	5.81	5.69	5.54	5.47	5.54	5.84	5.96	6.04	5.94	4.86	4.90	4.51	4.47
保健師、助産師、看護師	2.41	2.43	2.46	2.50	2.61	2.83	2.76	2.65	2.53	2.24	2.21	2.31	2.32
医療技術者	2.97	3.09	3.15	3.14	3.21	3.33	3.26	3.29	3.15	2.82	2.73	2.94	3.05
その他の保健医療の職業	1.97	2.02	2.13	2.14	2.19	2.25	2.19	2.17	2.13	1.99	1.97	2.10	2.18
社会福祉専門の職業	3.05	3.12	3.21	3.29	3.42	3.62	3.51	3.30	3.08	2.76	2.77	3.01	3.22
美術家、デザイナー、写真家	0.47	0.48	0.47	0.46	0.46	0.47	0.46	0.46	0.43	0.40	0.37	0.39	0.4
事務的職業	0.44	0.45	0.46	0.46	0.47	0.48	0.49	0.51	0.48	0.44	0.43	0.43	0.45
販売の職業	1.99	2.04	2.05	2.05	2.1	2.17	2.16	2.13	2.07	1.96	1.94	1.99	2.00
サービスの職業	2.94	2.96	3.03	3.00	3.06	3.20	3.10	3.03	2.91	2.83	2.88	2.99	3.06
生産工程の職業	1.77	1.80	1.83	1.86	1.90	1.95	1.90	1.88	1.79	1.73	1.69	1.71	1.68
輸送・機械運転の職業	2.50	2.54	2.59	2.58	2.68	2.77	2.74	2.73	2.66	2.57	2.52	2.61	2.61
建設・採掘の職業	5.09	5.14	5.30	5.37	5.69	5.76	5.49	5.46	5.37	5.21	5.21	5.43	5.60

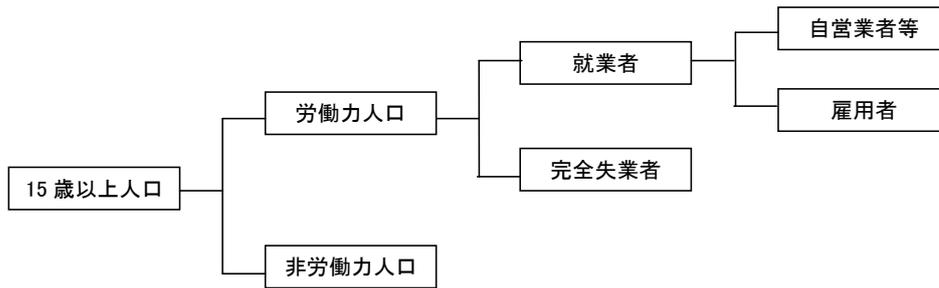
出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

【職業別有効求人倍率(除パート)の対前年同月比】

	2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
職業計	0.15	0.14	0.12	0.10	0.10	0.08	0.06	0.06	0.06	0.05	0.03	0.01	0.00
専門的・技術的職業	0.16	0.15	0.12	0.11	0.10	0.07	0.06	0.07	0.09	0.08	0.05	0.02	0.00
開発技術者	0.29	0.23	0.13	0.19	0.21	0.16	0.06	0.05	-0.01	-0.10	-0.07	-0.06	-0.22
建築・土木・測量技術者	0.52	0.64	0.52	0.47	0.40	0.40	0.32	0.36	0.40	0.44	0.57	0.72	0.69
情報処理技術者	0.02	0.04	0.01	-0.05	-0.09	-0.08	-0.12	-0.07	-0.03	-0.07	-0.08	-0.12	-0.13
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	-0.72	-0.58	-0.67	-0.98	-1.23	-1.40	-1.00	-0.74	-0.56	-0.88	-0.50	-1.24	-1.34
保健師、助産師、看護師	-0.04	-0.02	-0.03	-0.04	-0.08	-0.12	-0.07	-0.06	0.02	0.00	-0.01	-0.05	-0.09
医療技術者	0.20	0.27	0.26	0.21	0.18	0.12	0.09	0.13	0.21	0.15	0.16	0.11	0.08
その他の保健医療の職業	0.29	0.26	0.29	0.20	0.18	0.17	0.16	0.19	0.27	0.22	0.20	0.21	0.21
社会福祉専門の職業	0.36	0.29	0.23	0.23	0.21	0.15	0.17	0.22	0.24	0.25	0.18	0.19	0.17
美術家、デザイナー、写真家	0.01	0.02	-0.02	-0.03	-0.04	-0.05	-0.06	-0.07	-0.09	-0.24	-0.28	-0.07	-0.07
事務的職業	0.06	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.04	0.02	0.03	0.02	0.00	0.01
販売の職業	0.28	0.28	0.25	0.22	0.21	0.18	0.19	0.15	0.15	0.10	0.07	0.03	0.01
サービスの職業	0.29	0.22	0.25	0.13	0.08	0.03	0.00	0.05	0.12	0.14	0.13	0.12	0.12
生産工程の職業	0.29	0.27	0.25	0.23	0.21	0.18	0.15	0.10	0.06	0.04	0.01	-0.02	-0.09
輸送・機械運転の職業	0.28	0.28	0.28	0.24	0.26	0.23	0.23	0.20	0.21	0.16	0.13	0.14	0.11
建設・採掘の職業	0.98	0.92	0.92	0.78	0.83	0.83	0.69	0.63	0.69	0.63	0.58	0.58	0.51

<用語解説>

1. 労働力人口・就業者・雇用者・完全失業者



* 労働力人口

15歳以上で働く意思と能力を持つ者。

* 非労働力人口

15歳以上で働く意思や能力のない者。

* 就業者

賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)になる仕事を少しでもした者。

* 完全失業者

仕事がなくして仕事をしなかった者のうち、就業が可能でこれを希望し、かつ仕事を探していた者、および仕事があればすぐに就ける状態で過去に行った求職活動の結果を待っている者。

* 自営業者

株式会社等の法人を設立せずに自ら事業を行っている者。

* 雇用者

会社・団体・官公庁または自営業主や個人の家庭に雇われて給料・賃金を得ている者。

2. 就業率

「15歳以上の人口」に占める「就業者」の割合

3. 完全失業率

「労働力人口」に占める「完全失業者数」の割合

4. 有効求人倍率

有効求人数／有効求職者数(倍)

5. 新規求人倍率

新規求人数／新規求職者数(倍)

*「新規求人」とは、その月に受け付けた求人をいい、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人との合計を「有効求人」という。

6. 充足率

(就職件数／新規求人数) × 100 (%)